

令和7年度補正予算 重点支援地方交付金の活用状況について

三重県大紀町

■実施状況

＜令和8年6月時点＞

交付限度額	1億6090万円
うち令和7年度 交付決定額	1億4000万円（87%）
うち令和8年度 交付決定額	2090万円（13%）
残額	0円（0%）

■主な事業概要 ※規模の大きい事業を最大5つ程度記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆大紀町地域活性化商品券事業 事業費：1億4,773万円 ※食料品特別加算を活用

物価高騰の影響を受けている町民の生活支援と地域経済活性化のため、町内事業所・店舗で利用可能な食料品等が購入できる商品券（使用期限：令和8年12月31日まで）を町内全ての住民に対して、1人あたり2万円分発行。

◆中学校給食費無償化事業 事業費：713万円 ※食料品特別加算を活用

保護者の給食費負担軽減のため、町立中学校に通う生徒の保護者に対して月約6,000円の給食費補助を1年間（8月を除く11か月分）行う。

◆水道基本料金免除事業 事業費：1,636万円

町内の全世帯に対して、令和8年5月～7月請求分（3か月間）の水道料金のうち基本料金（月約1,400円）を免除。

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定

令和7年度 第3回 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金実施計画

No.	推奨事業メニュー	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業始期	事業終期
1	①食料品の物価高騰に対する特別加算	大紀町地域経済活性化商品券事業	①食料品等の物価高騰の影響を受けている町民の生活を支援するとともに、地域経済を活性化させるため、町内の事業所や店舗で利用できる商品券を配布する。 ②使用された商品券、商品券作成のための印刷代、電算経費、配布の際の郵送料に係る経費等。 ③1. 需用費:2,850千円 消耗品費: 200千円 印刷製本費:2,550千円 修繕費: 100千円 2. 役務費:2,500千円 通信運搬費:2,500千円 3. 委託料: 600千円(電算委託料) 4. 人件費: 779千円 5. 負担金補助及び交付金:141,000千円 負担金:141,000千円(7,050人×20千円) 総事業費147,729千円のうち交付金140,000千円と一般財源7,729千円を充当する。 ④町内全ての住民	R8.1	R8.4以降

令和8年度 第1回 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金実施計画

No.	推奨事業メニュー	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業始期	事業終期
1	①食料品の物価高騰に対する特別加算	中学校給食費無償化事業	①物価高騰による保護者の給食費負担軽減のため、町立中学校に通う生徒の保護者に対して月約6,000円の給食費補助を行う。 ②給食費にかかる経費(教職員の給食費は除く) ③中学校生徒数108人 6,000円×108人×11ヶ月＝7,128千円 ④町立中学校に通う全ての生徒の保護者	R8.4	R9.3
2	⑪推奨事業メニュー例よりも更に効果があると判断する地方単独事業	水道基本料金免除事業	①原油価格・物価高騰等に対応するため、町内全世帯に対して月約1,400円の水道基本料金免除を行う。 ②水道基本料金免除にかかる経費 ③3,883世帯(公共施設除く) 5,436,200円×3ヶ月＝16,309千円 対象者抽出に係るシステム改修費 55千円 ④町内全世帯	R8.4	R8.7